

## 何を使う

機器 PC

ソフトウェア (アプリ)

パワーポイント



## それをどう使う (それで何ができる)

- ・盲斑や黄斑についての錯視実験を、パワーポイント教材で作成し、シミュレートする。
- ・盲斑の存在の確認、形や大きさを測定する実験等を各自行う。
- ・条件を変えた実験を、生徒が各自で行う。

## ここが変わる、活用メリット【ICT 活用 Before-After】

高校 生物

## 【 Before 】

- 実験を始めるまでに、手順等を理解させる。
- 生徒を数回ずつ交代させ、集中して作業できる配慮を行う。

【 After 】 **メリット**

- ソフトウェアを用いたシミュレーション体験によって、主体的に取り組む姿勢や科学的に探究しようとする態度を育てることができる。
- 生徒個々のペースで、条件を変えた実験が何度も実施可能となる。

機器 (台数)	スマホ	タブレット	PC	その他	学習 場面	一 斉	個 別	協 働
				○		提示なら大型提示装置		○
提示なら1台、PC室等では、1人1台								
授業実施時に必要な環境→				インターネット接続		1人1台端末		
活用が想定 される校種	小	中	高	特	活用が想定される教科・科目等	理科(物理)		
			○		活用が想定される場面	演示実験、生徒実験		